

# 消化管間質腫瘍の遺伝子変異診断に関する研究

2000年から2016年までに消化管間質腫瘍のために外科的治療を受けた患者さん

## 研究協力をお願い

当科では「消化管間質腫瘍の遺伝子変異診断に関する研究」という研究を行います。この研究は、2000年01月01日より2016年08月31日までに日本医科大学付属病院消化器外科にて、消化管間質腫瘍のために外科的治療を受けられた患者さんの臨床情報を調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：消化管間質腫瘍の遺伝子変異診断に関する研究  
研究期間：2016年9月16日（倫理委員会承認日）～2018年7月31日  
研究責任者：日本医科大学付属病院 消化器外科 萩原 信敏

### (2) 研究の意義、目的について

消化管間質腫瘍(Gastrointestinal stromal tumor:GIST)は特定の遺伝子変異が原因と分かってきました。特定の遺伝子変異検索が治療方針決定や予後予測など臨床上役立つ可能性があります。今回、臨床に応用有益な情報として消化管間質腫瘍の遺伝子変異を明らかにすることを目的とします。

### (3) 研究の方法について

2000年01月01日より2016年08月31日までに日本医科大学付属病院消化器外科にて、消化管間質腫瘍を受けられた患者さんの腫瘍の遺伝子解析を行い、変異遺伝子の有無と臨床との関連について検証します。

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報は使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表します。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 消化器外科科 病院講師 萩原 信敏  
〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5  
電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：4223  
メールアドレス：hagi@nms.ac.jp